



茨城県歯科医師会 Ibaraki Dental Association

July 2019



茨歯会報 No.601



Contents

デンタルアイ 小林 不律	1
理事会報告 ————————————————————————————————————	3
会務日誌	6
厚生委員会だより	9
医療管理委員会だより	10
社会保険委員会だより	12
専門学校だより	15
同好会だより	17

表紙写真について ――

瀬戸大橋

岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶ。 橋には道路と鉄道が通り、1988年全線開通。 (社)日立歯科医師会 金澤 利幸

DENTAL © ye

理事退任にあたって



常務理事 小 林 不 律

この度、長らく務めさせていただきました理 事職の退任にあたり、自身が県歯に関わったこ とについての回顧禄を書かせて載きました。

県歯学術委員として就任したことが県歯に関わる端緒になり、第2回歯科医学会から関わらせていただきました。当時は旧会館での開催で、小規模でしたが手作りの学会であったと覚えていますが、現在の隆盛をみると感慨深いものがあります。

その後、平成13年に鈴木執行部が誕生する際に支部から推薦され、学校歯科担当として理事を拝命しました。しかし私にとっては晴天の霹靂であり、理事の職務が何たるかもわからず不安だらけであったことを覚えています。しかしベテランの学校歯科委員の方々のおかげで何とか2期4年間を過ごすことができ、この間に「児童虐待早期発見マニュアル」を作ることもできました。

その後、職務が会計への担当替えになりましたが、会計に関しても当初は経験・知識も乏しくバランスシートの意味さえ分かりませんでした。それから今日までこれほど長く続けてこられるとは思いもしませんでした。折しも就任当初は会館建設の真っただ中にありましたが、結果的には借入なしで新会館を平成18年に竣工す

ることができました。

新会館によって、以前曙町にあった衛生士科 を会館に移すことを含め、長らく懸案となって いた様々な課題を解決することができました。 その後は落ち着いて会務運営ができると思って いた矢先、公益法人制度改革法なるものが成立 し、平成25年までに一般社団か公益社団かを選 択しなければならなくなりました。本会の場合 は公益社団を選択する事として、その対応のた め、まず支部組織を地区一般社団として法人化 することとしました。更に従来の自主共済制度 も改革のあおりで変更を迫られました。本県の 場合は80歳未満の会員には保険会社委託の会員 共済へ、80歳以上の会員には地区歯科医師会 のシニア共済へと移行することで解決しました が、これは本県歯独自の解決方法でした。それ らの変更を行い、新しい定款等も作成し代議員 会の承認を経て、公益等認定委員会の認定を得 て、平成25年4月1日に公益社団法人へ移行す ることができました。

これらは全て歴代の会長をはじめとした役員、代議員、一般会員、事務職員のご尽力よる ものであったことは言うまでもありません。

最後に今後の県歯の行方についての個人的見解を述べさせていただきます。現時点で日本国

民の平均年齢は40歳後半とのことですが、会員の平均年齢は約60歳にも達しています。歯科医師会としては高齢化が進んだ組織での運営をいかにするかの問題です。原因となっている新規入会者の減少と終身会員の増加は収支悪化につながります。それを見越した事業展開、組織運

営をいかにすべきか模索することは喫緊の課題 であると考えます。

新執行部にはこうした状況を踏まえながら県 民及び会員のための歯科医師会として発展でき ることを期待して、この稿を終えさせていただ きます。



理事会報告 🥒

第2回理事会

日 時 令和元年5月16日(木) 4時場 所 茨城県歯科医師会館 会議室報告者 増本章典

- 1. 開 会
- 2. 会長挨拶
- 3. 監査報告
- 4. 報 告
 - (1) 一般会務報告
 - (3) 開業予定の歯科医院について
 - (4) 平成31年度「ダメ。ゼッタイ。」国連支援 募金運動の協賛について
 - (5) 平成31年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 の後援について
 - (6) 令和元年度茨城県歯科保健賞について
 - (7) 委員会報告 広報委員会、地域保健委員会、社会保険委 員会、専門学校

5. 協議事項

(1) 第166回定時代議員会について

第1号議案 公益社団法人茨城県歯科医師

会会員共済規則·共済細則の 一部を改正する規則案に関す

る件

第2号議案 公益社団法人茨城県歯科医師

会平成30年度決算に関する件

第3号議案 役員の選任に関する件

第4号議案 日本歯科医師会代議員・予備

代議員選挙に関する件

第1号議案、第2号議案、第3号議案、第

4号議案、すべて承認

- (2) 平成30年度備品の廃棄処分について 承認
- (3) 代議員数の決定及び地区への委員会委員選 出依頼について 承認
- (4) 平成30年度茨城県心身障害者(児) 歯科診療所運営費補助金実績報告書(案) について 承認
- (5) 第20回公開講座事業への後援と補助について 【土浦石岡歯科医師会】 承認
- (6) 第7回全国介護・終末期リハ・ケア研究会 研究大会つくば2019後援名義の使用許可につ いて

承認

(7) こどもを守る110番の家について 茨城県歯科医師会ホームページを活用して もらうことで承認

(8) 茨歯会報への広告掲載について【株式会社マリモ】

承認

(9) 平成31年度茨城県表彰に係る候補者の推薦 について

森永会長に一任することで承認

- (10) 令和2年春の叙勲候補者の推薦について 森永会長に一任することで承認
- (11) 令和元年度歯科保健事業功労者に対する厚 生労働大臣表彰候補者の推薦について 森永会長に一任することで承認
- (12) 第23回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会の共催について 承認
- (13) 地域の口腔がんを考えるシンポジウム(茨城県版)への後援依頼について 今回は後援しないことで承認
- (14) その他

社会保険委員会副委員長の増員について 1名から2名に増員することで承認

歯科医院で受給できる助成金に関する講習 会の講師料について 承認

○行事予定について6月6日(木)

16時~18時 第3回理事会

6月20日 (木)

14時~17時 第166回定時代議員会

代議員会終了後 第4回理事会

7月18日 (木)

12時30分~14時 第5回理事会

14時~15時 第167回臨時代議委員会

16時~ 合同委員会

16時15分~ 常任委員会

第3回理事会

日 時 令和元年6月6日(木)4時 場 所 茨城県歯科医師会館 会議室 報告者 增本章典

- 1. 開 会
- 2. 会長挨拶
- 3. 報 告
 - (1) 一般会務報告
 - (2) 退会について

退会年月日	氏	名	事 由	地 区
R 1.5.16	井上	春利	死 亡	つくば
R 1.5.31	冨永	一郎	一身上の理由	珂 北

(会員数 1,346名)

- (3) 開業予定の歯科医院について
- (4) 疾病共済金の支払について 西南地区 1名 20日
- (5) 東京デンタルショー2019後援依頼につい 7
- (6) 「第3回食育講演会」後援名義承認申請に ついて【茨城県食育協会】
- (7) 各委員会報告について 学術委員会、厚生委員会、医療管理委員 会、広報委員会、地域保健委員会、学校歯科 委員会、専門学校

4. 協議事項

(1) 入会申込書の受理について

足立 清先生 東西茨城地区 1種 承認 医歯大卒

岩上 幸生先生 鹿行地区 1種 明海大歯卒 承認

(2) 第166回定時代議員会事前質問の取り扱い について

事前質問の回答者を決定した。承認

- (3) 令和2年春の叙勲・褒章候補者の推薦について 森永会長に一任することで承認
- (4) 健康づくり推進に向けた包括的連携に関す る覚書について

承認

- (5) 産業口腔保健マネージャーの任命について 承認
- (6) 公益社団法人茨城県歯科医師会役員選挙規 則の改正について

承認

- (7) すこやか妊娠ほっとラインポスター掲示の お願い【茨城県看護協会】 承認
- (8) いばらきスポーツ・健康づくり歯学協議会 運営委員会 (案) 承認
- (9) その他
 - ○行事予定について
 - 6月20日(木)

14時~17時 第166回定時代議員会 代議員会終了後 第4回理事会

7月18日 (木)

12時30分~14時 第5回理事会

14時~15時 第167回臨時代議員会

会務日誌

5月16日 第1回備品・消耗品監査を執行。土浦センターと茨歯会館にて、土地、建物、備品、消耗品の管理保管並びに整備状況について監査を行った。

出席者 鈴木監事ほか7名

5月16日 第1回業務会計監査を執行。業務並びに制度に関する監査 (2月1日~3月31日)、会計 に関する監査 (平成30年度収支決算)を行った。

出席者 鈴木監事ほか7名

5月16日 県学校保健会理事会が県メディカルセンターにて開催され、平成30年度事業報告並びに決 算報告ほかについて協議が行われた。

出席者 森永学校保健会副会長ほか2名

5月16日 第2回理事会を開催。第166回定時代議員会、平成30年度備品の廃棄処分、代議員数の決定及び地区への委員会委員選出依頼、茨城県心身障害者(児)歯科診療所運営費補助金実績報告書(案)、第20回公開講座事業への後援と補助について(土浦石岡歯科医師会)、第7回全国介護・終末期リハ・ケア研究会研究大会つくば2019後援名義の使用許可、こどもを守る110番の家、茨歯会報への広告掲載について【株式会社マリモ】、平成31年度茨城県表彰に係る候補者の推薦、令和2年春の叙勲候補者の推薦、令和元年度歯科保健事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦、第23回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会の共催、地域の口腔がんを考えるシンポジウム(茨城県版)への後援依頼について協議を行った。

出席者 森永会長ほか18名

5月16日 第1回選挙管理委員会を開催。役員選挙候補者の資格審査、日歯代議員・予備代議員選挙 候補者の資格審査、役員選挙・日歯代議員選挙運営について協議を行った。

出席者 堀江選挙管理委員長ほか10名

5月18日 第55回いばらき看護の祭典がザ・ヒロサワ・シティ会館(県民文化センター)にて行われた。

出席者 黒澤副会長

5月20日 第1回医科歯科連携協議会が茨城県立中央病院にて開催された。

出席者 森永会長ほか2名

- **5月21日** 県栄養士会定時総会がザ・ヒロサワ・シティ会館(県民文化センター)にて行われた。 出席者 森永会長
- **5月22日** いばらき高齢者プラン21推進委員会が県庁舎にて開催され、いばらき高齢者プラン21ほ かについて協議が行われた。

出席者 森永会長

5月23日 日歯認定歯科助手講習会の第1回目を開催。開講式の後、「歯科助手の心得」の講義が行われ、その後「一般教養」についてマナー講師の中村八恵子先生が講義された。

受講者 51名

5月23日 第30回日歯理事会が日歯会館にて開催された。

出席者 森永日歯代議員会副議長

5月23日 第2回広報委員会を開催。会報6月号の校正、会報7月号の編集、次年度の委員会構成、編集作業の日程・手順について協議を行った。

出席者 柴岡広報部長ほか6名

5月23日 第2回いばらきスポーツ・健康づくり歯学協議会プロジェクトチーム委員会を開催。 IBSD国体救護所派遣の応募状況及び割当て、ゆめ国体・大会の開・閉会式における招待者、国体開会式での四師会での啓発ブース、国体へ向けた講習会・研修会(8月29日)の内容及び役割の確認、二次後方支援病院選定、パネルの作製、いばらきスポーツ・健康づくり歯学協議会運営委員会(案)への移行、観戦ガイドブック(るるぶ特別版)及び総合プログラムに掲載する広告データについて協議を行った。

出席者 荻野茨城スポーツ・健康づくり歯学協議会プロジェクトチーム委員長ほか8名

5月23日 第1回防災危機管理小委員会を開催。平成31年度年間事業計画の確認、県歯新執行部の下での各地区出向委員の変更について協議を行った。

出席者 櫻川防災危機管理小委員長ほか9名

5月24日 県食生活改善推進員協議会総会が県庁舎にて開催された。

出席者 森永会長

- 5月24日 第128回都道府県会長会議が日歯会館にて開催され、時局問題について協議が行われた。 出席者 森永会長
- 5月24日 関東信越厚生局地方社会保険医療協議会に関する連絡協議会を当番県として東京都歯科医師会会議室にて開催し、各提出協議題について協議を行った。

出席者 征矢副会長ほか2名

5月28日 第4回日歯予算決算特別委員会が日歯会館にて開催され、第190回定時代議員会提出議案 の審査、報告書の作成について協議が行われた。

出席者 征矢日歯予算決算特別委員ほか1名

- 5月29日 生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業連絡協議会が日歯会館にて開催された。 出席者 千葉理事
- 5月29日 第1回日学歯予算決算特別委員会が日歯会館にて開催された。

出席者 森永日学歯総会議長

- 5月29日 第5回日歯議事運営特別委員会が日歯会館にて開催された。 出席者 森永日歯代議員会副議長
- **5月31日** 第1回オープンキャンパスを実施。歯科衛生士科に18名、歯科技工士科に1名の参加があった。
- 6月 2日 恒例の春のテニス大会が霞ヶ浦総合運動公園水郷テニスコートにて開催された。

参加者 22名

6月 2日 歯科医院で受給できる助成金に関する講習会を開催。最新、歯科医院が活用したい助成金のポイント!~働き方改革に向けて~と題して、特定社会保険労務士の鈴木達朗先生が講演された。

受講者 39名

6月 3日 水戸市口腔衛生優良児童生徒表彰式が駿優教育会館にて開催された。 出席者 森永会長

6月 4日 日歯予算決算特別委員会第4回小委員会が日歯会館にて開催され、報告書の作成について 協議が行われた。

出席者 征矢日歯予算決算特別委員

厚生を影響

第52回関東地区歯科医師親善ゴルフ大会報告

厚生委員会 増本 章典

令和元年5月30日(木)、千葉県歯科医師ゴルフクラブ主催、千葉県歯科医師会、千葉県歯科医師連盟、千葉県歯科医師国保組合後援により、千葉県市原市の鶴舞カントリー俱楽部において、第52回関東地区歯科医師親善ゴルフ大会が開催されました。

鶴舞カントリー俱楽部は、昭和46年開場の名匠 井上誠一氏設計による丘陵コースで、最近では女 子プロゴルフトーナメントが開催されるなど、自 然の地形を活かした非常に戦略性の高い管理の行 き届いたゴルフ場でした。

大会当日は、快晴に恵まれ最高のコースコン ディションで団体戦と個人戦が行われました。

シニアと役員は西コース、一般は東コースを 使って団体戦は各都県上位10名のグロス合計(60 歳以上のシニア4名と一般6名の合計)により決 定され、個人戦は新ペリア方式で行われました。 団体戦優勝は埼玉県、準優勝は神奈川県、3位は東京都でした。茨城県は6位で、昨年の準優勝から大きく順位を落とし、個人戦も米川久先生の13位が最高順位で残念な結果に終わりました。来年は、優勝目指して上位入賞を果たしたいものです。

団体戦成績

優	勝	埼玉県	804ストローク
準何	憂勝	神奈川県	820
3	位	東京都	822
4	位	栃木県	825
5	位	千葉県	836
6	位	茨城県	837
7	位	山梨県	871
8	位	群馬県	879



医療中管理を見られる

歯科医院で受給できる助成金に関する講習会開催

医療管理委員会 珂北地区 坏 宏唯

2019年6月2日(日)、13時から15時まで、茨 城県歯科医師会館 3階講堂にて、助成金に関す る講習会を開催しました。講師に、特定社会保険 労務士 (以下、社労士) である鈴木達朗先生をお 迎えして、ご講演していただきました。

今回の講習会は、医療管理委員会のとき、会員 の先生方に何か診療、医院経営などでプラスにな ることはないかと討論していた時に、助成金を申 請している先生がおられ、そこからヒントを得て 助成金に関しての講習会を開くこととなりまし た。診療や請求に関しては、日頃から勉強もされ ているであろう、しかし助成金等の請求となる と、情報を得る機会はむしろ皆無ではないかと思 います。どのような助成金があるのか、歯科医院 を経営するにあたり、請求できるものはあるのか など、知っているかどうかでかなり違いが出ま す。歯科界からの助成金の請求はかなり少ないそ うです。一般企業や商工会などでは、かなり助成 金を利用されているとのことで、是非、自分たち も国のシステムを利用しない手はありません。



森永会長、そして医療管理委員会・大字部長か らの挨拶をいただき、講習会が始まりました。

演題:最新、歯科医院が活用したい助成金のポイ ント! ~働き方改革に向けて~

- 1、助成金の活用にあたって 必要な準備、要件など 法改正の流れ
- 2、歯科医院にお勧めする助成金 キャリアアップ助成金 両立支援等助成金 人材確保等支援助成金
- 3、申請するにはどうしたらいいか? アウトソーシングのメリット、デメリット
- 4、まとめ

経営課題に向けた助成金の活用

鈴木先生から、まずはしっかりと就業規則が整 備されているか、労働関係帳簿書類等が整えられ ているかが必要とのことでした。助成金は毎年改 正されていくので、社労士でも申請に関して専門



的にやられている先生が良いとのことでした。請 求は専門性が高く、難しいこともあり、歯科医師 である私たちにはややハードルが高く感じられる かもしれません。そのために社労士の先生の力を 借りて書類を作成出来れば何の問題もありませ ん。つい敬遠してしまいがちですが、請求出来る 助成金はかなりあります。知っていれば、請求で きたのにという物がいくつかありました。例え ば、健康診断でスタッフの歯周病検診、産休に関 するもの、スタッフが講習会に参加したときや、 パートから正社員になったときの助成金など、自 分は知らなかったため、請求をしていませんでし

た。もっと早く知っていればと後悔しました。是 非、先生方も助成金についての知識を得て、有効 に請求してください。少しでも医院経営にプラス になればと思います。今後も助成金に関して鈴木 先生に相談ができますので、詳しく知りたい方は ご連絡くださいとのことでした。

これからも医療管理委員会は、先生方のますま すのご活躍の力になれればと努めていきたいと思 いますので、よろしくお願い致します。









社会保険 委員会

施設基準研修会報告

社会保険委員会 岩間 英明

演題: 『今、歯科医師が知っておきたいこと』

講師:小宮 正道 先生

日本大学松戸歯学部

歯科外科系 口腔外科講座教授

日本口腔外科学会 認定医・指導医

日本口腔科学会 認定医・指導医

令和元年5月12日(日曜)、茨歯会館3階講堂におきまして、「『初・再診』『か強診』『外来環』『歯援診』の施設基準の届出に必要な研修会」が、93名の先生方にお集まりいただきまして開催されました。

講師の小宮正道先生は、昨年4月と8月にも茨 歯会館でご講演下さいました。その際も大盛況 で、またの開催の要望がございまして今回の開催 となりました。

今回の研修会の講習項目は下記の通りです。

- ◇院内感染防止対策
- ◇偶発症に関する緊急時の対応
- ◇医療事故等の医療安全対策
- ◇歯科疾患の重症化予防に資する継続管理
- ◇高齢者の心身の特性

(認知症に関する内容を含む)

- ◇口腔機能の管理
- ◇口腔機能低下症に対する口腔機能管理

講演に先立ちまして森永会長から「超高齢社会 となり、国は在宅医療、予防医療、ケアシステム



に重点を置いているようです。そういう傾向を踏まえますと、今日研修する施設基準の届出が重要になります。」とのご挨拶を頂きました。

以下、小宮先生の講演内容の要旨を報告いたします。

(1) 院内感染防止対策

標準予防策 (スタンダードプリコーション) を 確実に行う。

手洗い、個人防護用具(マスク、手袋、ゴーグ ル等)が大事。

衛生的手洗い:速乾性手指消毒薬の使用が基本。患者ごとに手洗いする。

手術室の手洗い:以前とは違って、今は水道水を使う。ブラシは使わないで、手で揉み洗い。 無滅菌のペーパータオルで拭いて、速乾性手指 消毒薬を使う。

各診療所で院内感染防止対策マニュアルを作り ましょう。 医療廃棄物について。

使用済みの器械の消毒滅菌処理について。 針刺し事故防止のためリキャップ禁止。

(2) 偶発症に対する緊急時の対応

麻酔による局所的偶発症、全身的偶発症について。 アナフィラキシーを疑った場合は、ためらわず にアドレナリン (エピペン)を使う。

酸素ボンベの用意を。

緊急時の対応を書いておく。

全身疾患の急性増悪偶発症について。

心肺停止時:患者に声かけして、反応の有無を 見る。周りの人を集める。気道確保し、胸の動 きをみる。胸骨圧迫は1分間に100回以上の頻度 で行う。30回の胸骨圧迫のあと、気道確保し人 工呼吸2回。AED使用。

(3) 医療事故等の安全対策

再発防止のため。

医療事故調査制度 平成27年法制化 事故が起こったら報告する。問診中に起こった 場合も報告する。

(4) 高齢者の心身の特性(認知症に関する内容 を含む)

老化、高齢者の身体的特徴・精神的特徴・疾患 の特徴について。



認知症について 認知症とは?

認知症の種類

中核症状と周辺症状

認知症は増加傾向である。

オーラルフレイル 2015年からの新しい概念。

歯や口の機能の虚弱。

健康から機能障害への過渡

期であることが多い。

適切に管理し、しっかり噛ん

で食べられるようにする。

(5) 口腔機能の管理

高齢者の口腔ケア 患者の情報収集が必要

安全に行うための注意点

偶発症への対応

認知症患者の口腔ケア

唾液の基礎知識 口腔乾燥症について。

口臭

口腔機能低下症 平成30年度点数改定で保険診

療に取り入れられた。

7つの下記症状のうち、3項目以上該当するも Ø 0

- ①口腔清掃の検査
- ②口腔乾燥の検査
- ③咬合力低下の検査
- ④舌口唇運動機能低下の検査
- ⑤低舌圧の検査
- ⑥咀嚼機能低下の検査
- ⑦嚥下機能低下の検査

管理の概要 初回に管理計画書を作成し、患者

に説明し、文書交付する。

機能訓練・生活指導・栄養指導等を 行い管理し、管理指導記録簿を作成 し保存する。う蝕や歯周病の治療。

再評価は概ね6か月ごとに口腔機

能精密検査により行う。

多職種連携による口腔機能管理が大事

以上が講演内容の要旨です。

今回の講習会は、施設基準の届出に必要な研修 会として企画されましたが、多岐にわたる内容を 簡潔に分かり易くご説明頂きまして、充実した研 修会でした。毎日の診療に役立つ内容でしたの で、来院する患者さんにとりましても、とても有 益な講習会だったと思います。

お忙しい中ご講演下さいました小宮先生に厚く 御礼申し上げます。





【親睦会】

一 歯科衛生士科—

5月10日(金)に内原ヘルスパークにて歯科衛生士科の親睦会を開催しました。学年対抗によりドッジボール、しっぽ取り競争、借り物競争の3種目を総勢140名で行いました。

ドッジボールでは、意欲的に投げ合う学生が多く、ファインプレーの連続に会場中が盛り上がりました。

しっぽ取り競争では開始直後、入学して間もないため1年生が遠慮がちでしたが、2年生と3年生が盛り上げ、競技が終わるころにはどの学年も勝利を目指して全力で臨んでいました。

最後に行った借り物競争では、借り物のお題に 合わせて声をかけ、ゴールを目指して全力疾走し、 学年の隔てなく協力し合う様子が見られました。

親睦会終了後では、クラスの雰囲気が変わり一 人ひとりの距離がグッと近くなりますが、今年は 会場の所々で他学年との交流場面がみられたのが

印象的でした。この親睦会をきっかけに、更に交 流が深まることを期待します。

(文責 川井)

一 歯科技工士科一

5月17日(金)、水戸市のグリーンボウルにて歯科技工士科の学生主催による親睦会が行われ、1学年8名、2学年8名、専任教員3名が参加しました。毎年恒例のボウリング大会という形での開催なので、事前に練習をして臨んだ学生もいたようでした。

普段は授業が忙しく、学年間の交流があまりない中で、この日はスポーツをしながら楽しく会話もでき、親睦が深められたようです。また、個人戦・チーム戦もあるのでピンを倒すたびに歓声やハイタッチで盛り上がり、上位者には豪華景品!?が、下位者には石膏棒が表彰式で授与されました。

あっという間の時間でしたが、この日は授業か



優勝チーム!!

ら解放され、楽しいひとときを過ごせました。体 と心を少しリフレッシュできたので、また新たな 気持ちで授業に取り組めるのではないかと思いま す。

(文責 中村)



ゲーム後に全員で記念撮影



第33回茨城県歯科医師会テニス大会に参加して

保坂 榮勇 (社) 茨城・県西歯科医師会

さる6月2日(日)霞ヶ浦総合運動公園におい て茨城県テニス同好会主催の春のテニス大会が開 催されました。参加者21名で女性2名。男性は柴 沼先生のご子息を除けばほとんどが還暦前後でこ の大会の常連の先生方ばかりでした。試合は2グ ループでそれぞれ総当りの4ゲーム先取を行い、 上位4チームが6ゲームマッチの決勝トーナメン ト、残りはコンソレーションマッチという形式で 行われました。

比企先生をはじめ大会運営の先生方のおかげで 試合を通じていろいろな先生との交流ができ、怪 我もなく楽しい一目となりました。決勝トーナメ ントは保坂夫婦ペアが阿部田夫婦ペアに6-4、 コンソレーション決勝は成井、宮崎ペアが谷川、 網野ペアに4-3で勝ちました。

今回、阿部田先生に夫婦で参加しようと誘われ、 初めて妻とペアを組みました。妻はテニスキャリ アが私より長く試合巧者ですが、今はもっぱらエ ンジョイテニスプレーヤーです。一方、夫婦で左 利きの阿部田ペアはミックスダブルスではたくさ んの大会の常勝ペアで、昨年の全日本歯科医師テ ニス大会でも優勝しており、どんな球でも粘り強 く返す奥様と阿部田先生の独特なサービスとフォ アトップスピンを武器に敵なしの強豪ペアです。 スライサーの私の妻は彼の強烈なトップスピンを 以前から苦手としており、私は持病のサービスダ



優勝者



準優勝

ブルフォルトでいつも崩れるパターンが多いので すが、今回はなんとか持ちこたえることができま した。

ダブルフォルトはイップスが原因のひとつとも



コンソレ優勝

いわれています。イップスはゴルフのパターとか でも耳にしますが、静止している状態から動作が 始まるときに生じ、運動連鎖がうまくいかず、固 まってしまいます。精神的緊張が大きな原因と言 われていますが、私の場合トスアップがスムーズ にいかず、考えれば考えるほどおかしくなってし まいます。何か動作を始める前に必ず予備動作、 すなわちルーチンを行うといいと最近アドバイス をもらい、意識して取り組んでいる最中です。

還暦にもなれば誰しも自分の体の老化を感じる ものと思います。しかし何もしなければ心身の衰 えは目に見えて明らかです。テニスという生涯ス ポーツを通して日頃なかなか会えない先生方とお 会いし、体を動かすことは日々のストレスから解 放され明日への希望を持たせてくれます。今回も 学生時代の同級生や後輩、他大学テニス部出身の 先生方とお会いし、昔を懐かしく思い出しました。 また、いつも全日本歯科テニス大会会場でお見か けする茨城テニス同好会の先生方や、今回初めて お会いした先生方と楽しく一緒にテニスをできた ことに感謝いたします。これからも怪我や病気に 注意し、できるだけ長く高齢者になってもテニス を楽しめたらと思っています。



朝のひとコマ



今年から鰻牛そぼろ弁当になりました



集合写真

みんなの写真館







明石海峡大橋



鳴門のうず潮



金刀比羅宮御本宮



厳魂神社 (奥社)



讃岐富士 (飯野山)

(社)日立歯科医師会 金澤 利幸

会 員 数

令和元年5月31日現在

地	区	会員数(前月比)	
日	$\overline{1}$	116	
珂	北	146	+1
水	戸	156	
東西	茨城	72	
鹿	行	105	
土浦	石岡	179	
つく	゛ば	128	-1
県	南	178	
県	西	155	
西	南	105	
準 会	: 員	6	+1
計	-	1,346	+1

みんなの写真館写真募集!

このページには皆さんからの写真を掲載できます。表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアルバムに埋もれた写真などをお送り下さい。

1種会員1,148名2種会員65名終身会員127名準会員6名合計1,346名



茨 歯 会 報

発行日 令和元年7月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和 2 丁目 292 番地 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ http://www.ibasikai.or.jp/ E-mailアドレス id-O5-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進 柴岡 永子 編集人



VEGETABLE OIL INK この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。